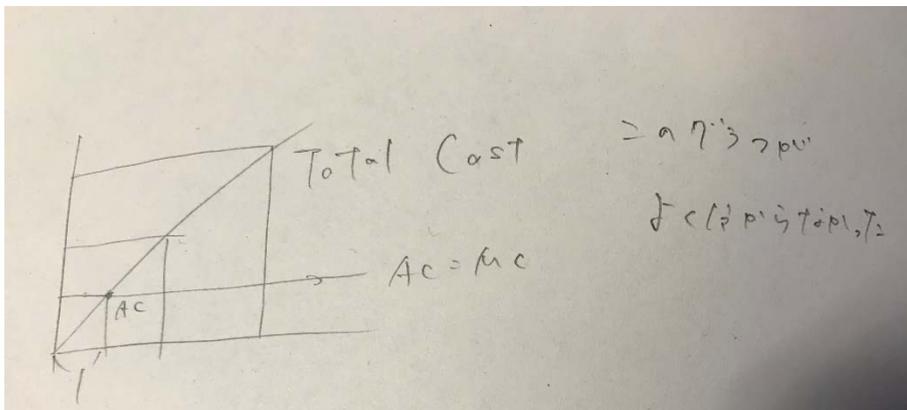


質問

1. Q^{**} 以降全体の利益が減るのにかかわらず、個人の利益が増える原因について理解ができない。仮に A さんの利益が B さんに移動しているならば全体の利益は変わらないと考えられるからです。しかし、それでも全体の利益が減り、 Q^{**} の時点で 0 になり、魚がいなくなるということでした。それならば、まだ捕れていない魚を利益とみなしているのではないかと考えてしまいます。しかし、 $Q=0$ であるならば、利益も無いので、まだ捕らえていない魚を利益とみなすという理解は私の間違いだと自覚しています。という感じでわかりません。
2. Marginal Revenue が何かイマイチわからなかった。もう一回説明してくださると嬉しいです!!
3. 省略語が何の略称なのかわからない
4. 漁の乱獲について、次の年の収穫量とは何か関係があるのか気になった。
5. 教科書 p. 40 図 1.8 に、始めの 1 単位当たりの p は $AR=MR$ が成立する。つまり AR 曲線と MR 曲線は 1 点からスタートするはずですが、なぜ明示されていないのですか。また、p. 39 図 1.5 にて均衡点 q^{**} 以降において生産活動を「乱獲」と表現していましたが $TR>TC$ が成立する範囲で生産活動を続けるのは自然と思います。利益を出せる人が限定されてくることを「乱獲」と表現して非難することは不適當だと思います。
6. p. 38 図 1.5(上)の説明が欲しいです。なぜ TR の接線の傾き = TC の傾きのとき、利益が最大となるのか、わかりません。
7. 個人の利益と全体の利益のグラフが違うのはなぜ? 全体の利益のグラフはコモンズが私有化された場合のグラフであり、個人の利益のグラフはそうではない場合のグラフだと考えらるのですが、正しいでしょうか。また、それぞれの意味を知りたい。
8. 実際は MR の曲線が正しい付加収入を表すので、人間が真に合理的だとするならば、 MR の曲線に従うのではないですか?
9. 乱獲が起こる一連の流れ(考え方)は一応理解できたが、もう少し抽象化して説明してほしいです、具体例(今回は船)だけだと言語化に苦しむ
10. AR 、 MR 、 MC 、 AC がごちゃごちゃになってしまった。
11. AR と MR の言葉の定義やその関係性の詳細について、少しわかりにくかった。
12. MR と AC の定義がわからない。 AR と MR の位置関係のグラフで TR の接線が MR なのかわからない。
13. AR と MR がどのような違いがあるのか、いまいちピンとこなかった気がする。
14. 乱獲が多発してしまうのは、非合理だからではなく人間が合理的だから故に起きてしまうのかとわかった。様々なグラフが出てきて、少し混乱してしまったためしっかりと復習して理解を深めたい。
15. Q^{**} を過ぎても、もう一隻出せば一回分だけ儲かるというところが少しよくわからなかった。最後の AR と MR のグラフを良く考えないとわからなかった。具体例と教科書で復習したい。
16. $MR=AC$ となる Q^{**} までは全体の利益も最大化していくのでわかりやすいのですが、漁業の例でいえば、 $AR>AC>MR$ のとき、個人では抜け駆けして漁に出ても利益は出る(魚は獲れる)のに、実際は全体的に考えればそんであり、他人の利益で補填しているという点が、この例だとわかりにくいかと思いました。
17. いまいち、 Q^* 、 Q^{**} で何が起きたのかわかっていない。船を出すコスト以下で儲かる仕組みがみえない。

18. なぜ全体の視点だと MR が、各々の視点だと AR が採用されるのか、よくわからないです。
19. $MR < AC$ となっても、行動を続けるのは人間に限られた収入を、いままで分け合っていなかったものを分け合うことで、持つものと持たざるものが生まれて、全体としては total profit が減るものの結果として、誰かが得をするという理解で良いのでしょうか？
20. 利益 = $MR - MC$ なのか、利益 = $AR - AC$ なのか、どちらなのか、よくわからない。また、 $MR - MC$ とは、最後の人の利益になるはずなのに、なぜ全体の利益と言えるのか、わからない。矢印(?)が出てくる図は Q^* に向かうにつれ利益がどんどん減っていくのに、 Q^* を過ぎると急激に利益が増えているのが、理解できなかった。AR が実質的に、どのような意味があるのか、わからなかった。
21. 今の社会では、今日の講義における「抜け駆け」のような事態は一切起こっていないのでしょうか？
22. TC はいつも直線の形ですか？TR のような曲線の可能性もありますか？
23. 今まで考えたことのなかった狩猟採集にける乱獲という問題について考えることができて良かった。人類がここから、どのように生産を変化させていったのか、ますます興味がわいた。
24. 利益のシステム（全体・個人）が複雑で理解できなかった。
25. MR は理解できたが、AR が全体の利益にならない理由があまりよく理解できなかった。
26. 「 Q^* を過ぎたところで抜け駆けすると個人の利益になる」というのがよくわかりません。
27. 乱獲の発生するメカニズムを経済学的な視点から考察できたのが良かった。
28. コモンズの悲劇に触れるなら「合成の誤謬」にも何らかの言及が欲しかったです。
29. なぜ平均の傾きが個人の利益で、微分が全体の利益？
30. $AR > MR$ がよくわからない。
31. Total Profit の曲線 (Q^* で曲線の頂点、 Q^{**} で X 軸と交わる) の面積は個人のものか、全体のものか？
32. (X 軸と平行な $AC=MC$ 、右下がりの AR、MR、それぞれの交点によって Q^* 、 Q^{**} が決まる図) Q^* から Q^{**} の間は MR (最後の一回の量の収入?) が MC (最後の一回の漁の費用?) より少ないのに、どうして利益がでるのでしょうか？
33. 下図参照



コメント・感想

34. 全体最適と個人最適が異なるのは人類の課題

35. 数学的というかグラフがわかりやすかった。何がどのグラフかを板書してもらえると助かります。
36. 限界収入、費用の説明がわかりやすかった。
37. 数値例を出していただけると理解しやすいです。
38. グラフが急に出てくるのではなく、課題にあがったものがグラフになるので、流れがわかりやすかったです。
39. 人間が合理的故にみんな駄目になるというのが皮肉っぽくて、聞いて面白かったです。
40. コモンズの悲劇について、漁業の例がわかりやすかった。最初の方は、声が大きく頭が痛くなった。
41. 先生がユニークで、今のところ楽しい。これからもよろしくお願いします。
42. ノーベル経済学賞ねらってます。
43. 自分が今学んでいる経済学が、いつか役に立つのを楽しみにしています。
44. 例が面白いです。
45. 例がわかりやすいです。
46. シンプルに面白いです。
47. 経済史と聞いて歴史をイメージしていましたが、あまり歴史っぽくないですね。
48. 少し難しくなってきたので、頑張ります。
49. おもしろかったです。
50. とてもわかりやすいです。楽しかった。
51. 経済史、思っていたものと違いましたが、なかなか興味深いです。
52. 教室があつい。
53. アルファベットの方がわかりづらいです。
54. いやー難しい、でも毎回授業がおもしろいです。
55. 特になしです。
56. ありがとうございます。
57. 丁寧に説明してくれて、わかりやすかったです。
58. ナイスな講義でした。
59. 講義がわかりやすい。
60. とてもいいと思います。